

物価高と猛暑に対抗する！ すぐにでも進めたい、政策提案



私はこれまで、気候変動対策や脱炭素政策の必要性を議会で訴えてきました。近年、物価高騰やエネルギー不安、猛暑の深刻化が進む中で、その重要性はますます高まっています。

一方で、国の対応は後手に回っている部分も少なくありません。

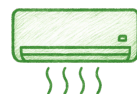
だからこそ、自治体からも、光熱費負担の軽減や猛暑対策など、すぐにでも暮らしを守る具体的な取り組みを進めていく必要があります。

提案

✓ 高齢者や低中所得世帯への省エネエアコン導入支援

猛暑の深刻化が進む中、エアコンは命を守るインフラです。

電気代負担の軽減にもつながる省エネ型エアコンの導入を支援します。



✓ 学校の断熱化など猛暑対策や避難所機能の強化

夏の教室は年々過酷になっています。

断熱化や避難所機能の改善を進め、子どもたちの学習環境と災害時の安心を守ります。



✓ 低中所得者・若者・子育て世帯への住まい支援を推進

家賃や住宅価格の高騰で、住み続けること自体が困難になっています。

若者や子育て世帯などへの住まい支援を強化します。



✓ フードバンクやシェアリングサービスの拡充で食の支援

物価高の影響で、食に困る家庭も増えています。

地域の支え合いを広げながら、食品ロス削減にもつながっていきます。



✓ 地域での資源循環や脱プラスチックの推進

海外の資源や化石燃料に頼りすぎる社会は、物価高やエネルギー不安にもつながっています。

給水スポット整備やリユース食器導入など、地域でできる取り組みを進めます。



立川市議会議員

山本
ようすけ

現職最年少

35歳

将来不安ゼロの立川へ、
一歩ずつ、着実に

【発行・連絡先】 やさしい街・立川をつくる会ニュース2026年5月号 立川市議会議員 山本洋輔

〒190-0011立川市高松町2-19-1 ☎080-5650-7833 ✉t.yamayou@gmail.com

【カンパのお願い】 郵便振替口座：00180-4-487 440 口座名：やさしい街・立川をつくる会



山本ようすけの政策 4本柱



① 若者・子育て・教育

～若い世代が希望を持てる立川へ～

子どもや若者が「立川で暮らし続けたい」と思えるまちをつくります。家庭環境や障がいの有無に関わらず、学びや成長の機会を支えます。

提案

- 若者会議の推進と政策提言の実現
- 子どもの学習支援事業の拡充
- ヤングケアラー支援の強化
- 発達障害児への学習支援の充実



② 福祉・暮らし

～どんな人も、地域で住み続けられる立川へ～

高齢化や単身世帯の増加、生きづらさや孤立…。誰もが、いつ支える側・支えられる側になるかわかりません。制度の狭間で取り残される人をなくしていきます。

提案

- 生活保護行政の充実
- 高齢者の孤立対策や通院支援
- 居住支援の拡充
- 地域の居場所づくりの推進
- 移動支援や交通環境の向上



③ 環境・防災・まちづくり

～水と緑を守り、安心して暮らせる立川へ～

気候変動や災害リスクが高まる中、地域の環境を守ることが暮らしを守ることもあります。立川の豊かな水と緑を次世代へ引き継ぎます。

提案

- 生ごみ堆肥化事業の拡充
- 根川緑道や玉川上水の水環境保全
- PFAS対策や地下水保全の推進
- 学校や公園への手押しポンプ設置など防災機能強化
- 緑豊かな景観づくりと市民参加の公園づくりの推進
- 断熱化や省エネ、再エネ推進など、気候変動対策の強化



④ 平和・歴史・共生

～多様な人が安心して暮らせる立川へ～

平和や人権は、遠い話ではなく、日々の暮らしの土台です。違いを認め合い、地域の歴史を大切にするまちを目指します。

提案

- 史跡や文化財の保全と活用
- 平和学習・平和事業の推進
- 障がいの有無に関わらず暮らしやすい地域づくり
- 外国にルーツを持つ人への日本語学習等の支援



“どうせ変わらない”で終わらせない。

緑の党を、“未来への希望の選択肢”に。

私は、緑の党グリーンズジャパンという、まだ小さな政党に所属し、現在は党の運営委員の一人も務めています。物価高、気候変動、孤立や生活困窮。暮らしの不安が広がる中で、既存政党への不信感も強まっています。「どこに期待すればいいのかわからない」という声に応えるためにも、新しい政治の選択肢が必要だと感じています。

緑の党は、日本ではまだ大きな勢力ではありません。しかし、ヨーロッパでは環境や平和、人権を重

視する政治勢力として存在感を高めています。イギリスでは、右派ポピュリズム政党が伸びる中で緑の党が国政補欠選に勝利し、デンマークでは首都コペンハーゲンで緑の党系の市長も誕生しました。

私は「緑の党」に可能性を感じています。

「どうせ変わらない」と諦めず、地域から、暮らしと未来を支える政治を模索していきます。

地球ひとつで生きる
緑の党
グリーンズジャパン

世界の緑の党
共通の6つの理念



5月16日、17日に下北沢で開催された「民主主義ユースフェスティバル」各政党と並び緑の党も出展

山本ようすけ プロフィール

●1990年11月6日 武蔵村山市で生まれ、稲城市で育つ。

●2009年 立川高校卒業。立川の予備校で浪人生活、ホームレス支援ボランティアを始める。

●2014年一橋大学社会学部卒業、外資系コンサルティング会社に就職。●2018年 立川市議会議員選挙に立候補、当選。

●厚生委員会委員長 ●保護司や困窮者支援活動を通じて生きづらさを抱えた人たちに寄り添うことがライフワーク。

●緑の党グリーンズジャパン 運営委員 ★趣味：歴史、読書、映画鑑賞、登山、旅行、街歩き、ゲーム、子どもと遊ぶこと

★好きな本：三国志、史記、聖☆お兄さん

各種情報発信中！⇒

